



# 謹賀新年

新年あけましておめでどうございませう。皆様とともに輝かしい新年を迎えることができ、心からお慶び申し上げます。さて、昨年4月から3期目の市政の舵取り役を預かり、秋田市を維持するため、平成27年度に策定した「北秋田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいた様々な事業を進めているところであります。この5か年にわたる総合戦略の推進期間もいよいよ終盤に入っておりますが、戦略で定める基本目標の一つ「移住・定住対策」につきましては、当市の住みやすさと魅力を体験しながら移住を検討していただく「移住定住ネットワークセンター」が、間もなく阿仁地区に開設されますことから、この拠点を活用しながら、円滑な移住に繋がるよう取り組みを進めてまいります。

また、昨年はこれまでに取り組んでまいりました他自治体との広域連携による観光誘客や、海外へのトップセールスの効果もあがり、海外からの団体旅行者も昨年より増加しております。東京都国立市とは児童交流を更に発展させ、文化・教育・経済・観光など様々な面で交流を広げていく準備を進めることとしております。秋田北鷹高校と姉妹校協定を締結した台湾国立ロンタン高級中学との学校間交流につきましても、教育旅行の誘致などにより今後の交流促進に期待を寄せているところであります。

なお、交流人口の増加には交通インフラの充実が重要となっており、当市は空路・鉄道・道路の3つの高速交通体系が確立されており、今年度中には大館能代空港の目の前まで高速道路が延伸される予定となっております。他にはない当市の大きな強みが一段と増すこととなります。

高速道路は、産業の発展や観光、まちづくりへの

大きな貢献によって、地域にゆとりと潤いをもたらすものであり、豪雨や豪雪などの災害時には緊急輸送路として重要な役割を担う必要不可欠な存在であります。

近年、生命を脅かす程の自然災害が全国で多発しており、当市におきましては、甚大な被害をもたらした平成19年9月の豪雨災害から10年が経過しておりますが、そのような中、今年秋には「秋田県総合防災訓練」が、当市で初めて行われることとなっております。

是非とも、この訓練を多くの皆様にご視察いただきまして、日頃からの備えや地域の防災体制等について考える機会としながら、市全体の災害対応力を強化してまいりたいと考えております。

現在、市が立ち向かっております人口減少時代には、少子高齢化の進行も加わり、防災面のみならず公共交通の存続や医療福祉、空き家問題といった地域の存続自体に関わる重要な課題が山積しておりますが、当市の将来都市像「住民が主役の「もりのまち」実現のためには、地域の様々な課題を皆様と考へ、共に取り組んでいくことが重要であると考へております。

今後とも、皆様が安心して暮らすことのできる、住みよくぬくもりにあふれた北秋田市に向かって、スピード感を持って取り組んでまいりますので、皆様からのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。心からご祈念いたしましたし、新年のご挨拶といたします。

平成三十年 元旦

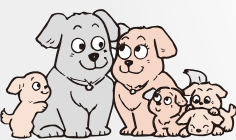
北秋田市長 津谷 永光

## 今年 は 戌 年

**戌** 年は十二支の11番目の年で、方角や時刻を表す語として使われてきました。「戌」は西北西よりやや北寄りの方角、「戌の刻」は午後8時を中心とする約2時間を指します。後に、庶民に十二支を浸透させるため「戌」にわかりやすい動物の「犬」を当てたとされていますが、犬が選ばれた理由は定かではありません。

「戌」は元々「滅」と書いて「ほろぶ」という意味で使われており、草木が枯れる状態を表しています。また、「戌」は「二」と「戈(力、ほこ)」という文字を含んでおり、作物を収穫し、ひとまとめにするという意味もあるようです。これは、草木が紅葉を終え、冬に向かって散るような季節の移り変わりを表しているように感じます。

**犬** はネコ目イヌ科に分類される哺乳類の一種。古く日本では「ヤマイヌ(狼)」に対して「イエイヌ」と言われてきました。



「イエイヌ」は最も古くは家畜化されたと考えられる動物であり、現代でも猫と並んで、ペットとして広く飼育されています。多くの人に親しまれている犬の推計頭数は約98億頭で、世界全体では約4億頭の犬がいると見積もられています。

犬は、お産が軽く一度にたくさん赤ちゃんと産むことから、安産には「戌の日」が吉日とされています。妊婦の妊娠5か月目の戌の日に、安産を祈願して腹帯を巻く「帯祝い」の儀式もこの日を選ぶ風習があります。

安産に縁起がいい戌年にあやかり、北秋田市に一人でも多くの赤ちゃんが生まれ、たくさんの方の笑顔があふれる一年になることを願います。

## 平成30年の主な行事予定

- 1月1日 元旦マラソン／元旦倉ノ山登山
- 2日 大太鼓叩き初め
- 6日 森吉山樹氷観賞(3月4日)
- 28日 市民スキー大会
- 2月10日 もちっこ市(11日)
- 17日 スノーキャンドルストリートinあに
- 3月21日 万灯火
- 4月下旬 くまくま園オープン(11月上旬)／阿仁スキー場春スキー営業(4月土休日5月上旬)／鷹巣中央公園桜まつり(5月上旬)
- 5月3日 森吉山山開き
- 6月1日 太平湖湖水開き
- 2日 竜ヶ森山開き
- 3日 ふるさと踊りと餅つきまつり
- 3日 阿仁スキー場ゴンドラ運行
- 7月7日 《花の百名山》(10月下旬)
- 7月7日 米代川花火大会
- 14日 八幡宮綴子神社例大祭(15日)
- 8月7日 森吉山麓たなはた火まつり
- 14日 合川ふるさとまつり・合川まと火／根子番楽
- 15日 成人式／市民盆踊り大会
- 16日 阿仁の花火と灯籠流し
- 19日 民俗芸能大会
- 9月8日 縄文まつり
- 9日 たかのす太鼓まつり
- 23日 100キロチャレンジマラソン
- 10月下旬 産業祭／文化祭
- 11月上旬 浜辺の歌音楽祭
- 12月中旬 きらきらフェスティバル(2月上旬)



▲為三メロディーを歌い継ぐ浜辺の歌音楽祭



▲家族連れなどでにぎわうくまくま園